

各社会福祉施設・事業所長 様

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会  
社会福祉研修センター  
所 長 竹 中 規 子

平成 29 年度 1・2 月期 名古屋市社会福祉施設職員研修案内の送付について

日頃は、本会事業の推進につきまして格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、みだしの研修を下記のとおり実施いたしますので、貴施設職員の積極的な研修参加につきましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1 平成 29 年度 1・2 月期開催の研修

①「救急救命研修Ⅶ」	平成 30 年 1 月 12 日（金）
②「地域包括ケア研修	平成 30 年 1 月 12 日（金）
③「グループホーム世話人等研修」	平成 30 年 1 月 16 日（火）
④「口腔ケア研修」	平成 30 年 1 月 17 日（水）
⑤「人材育成研修」	平成 30 年 1 月 24 日（水）
⑥「就労支援研修」	平成 30 年 2 月 2 日（金）
⑦「看護職員研修」	平成 30 年 2 月 6 日（火）
⑧「救急救命研修Ⅷ」	平成 30 年 2 月 7 日（水）

※年間の研修計画及び、各研修の開催要領及び会場案内図は、本会ホームページ  
<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>に掲載していますので、  
必ずご確認ください。

#### 2 申込及び受講決定など

- (1) 申込方法 研修参加申込は名古屋市社会福祉協議会社会福祉研修センター  
ホームページからお願いします。  
<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>  
名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。  
※詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

- (2) 申込期限 平成 29 年 12 月 10 日（日）まで

#### (3) 受講決定

- ア 受講が決定した申込者へ、「受講決定のお知らせ」を 12 月 15 日（金）までに FAX 送信いたします。「受講決定のお知らせ」は当日持参ください。
- イ 定員を超えた場合は抽選となります。なお、落選者へは「落選のお知らせ」を 12 月 15 日（金）までに FAX 送信いたします。
- ウ 対象種別や職種など、対象が違う研修に受講申し込みされる場合は、研修対象事業所の申し込みが優先され、定員に空きができた場合に限り参加可能となります。

(4) 障がいがある方等への配慮について

研修受講に際し、心身などの障がい等により不安がある方にも可能な限り配慮をさせていただきますので、安心してお申し込みください。具体的な配慮のご相談につきましては、受講決定後にお電話やFAXにてお知らせください。

(5) 事前レポートについて

「受講決定のお知らせ」用紙内に「事前レポート」の課題が記載されている場合は、参加申込み同様、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」に記載している締切日までに必ず登録ください。

3 その他

(1) 申込者の情報につきましては本研修事業の円滑な実施に資するために使用し、この目的以外の使用はいたしません。

(2) 送付事業所について、本会では、委託先の名古屋市から事業所データの提供を受けまして、本案内を送付しております。同一住所地で複数のサービスを実施している事業所については、1つの事業所あてに送付しておりますので、案内が届いた事業所は同一住所地の他サービス事業所にも研修案内を周知くださいますようお願いいたします。

(3) 研修会場への自動車での来場はご遠慮ください。

(4) facebook では、募集予定や研修報告等をお知らせする予定ですのでご参照ください。

(5) 会場は座席位置により温度差がありますので、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

4 研修対象事業所

(1) 高齢者福祉施設

設立法人：名古屋市および社会福祉法人

施設種別：養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、短期入所施設、ケアハウス、高齢者日帰り介護施設

(2) 障がい者福祉施設

設立法人：全法人

施設種別：障害者支援施設、日中活動系事業所（療養介護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助）、相談支援事業所

5 申込・問合せ先

社会福祉研修センター 榊原・若松

TEL：745-6660／FAX：731-9730

E-Mail：sisetsu-kensyu@nagoya-shakyo.or.jp

# 「救急救命研修Ⅶ」開催要領

研修番号  
1

## 1. テーマ

「救急法について学ぶ  
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

## 2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年1月12日（金） 午前9時～午後0時

【会 場】昭和消防署 4階 応急手当研修センター

昭和区御器所通2-16-1

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】30名（原則、1施設につき1名）

【対象者】障がい福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

## 5. 参加費

200円

※心肺蘇生法実技における人工呼吸の際に使用する感染防止用補助具『キューマスク』代となります。研修当日の受付時に徴収させていただきますので、お釣りのないようにご用意ください。

## 6. ねらい

施設の利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的なプログラムは、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

## 7. 日 程

8:45 9:00 12:00

受 付	講義・実技 「救急法について学ぶ」
--------	----------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 8. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから  
お願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 9. その他(注意事項等)

- (1) 本研修は消防署が行う「普通救命講習」と同一内容で、修了証が発行されます。  
既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にお持ちいただき、受付時にご提出ください。
- (2) 実技に備えて、多少汚れても構わない、運動しやすい服装（スカート等不可）をし、運動靴等のかかとの低い靴でお越しください。また、髪の長い方は結束するなどして、実技に支障のないようにしてください。
- (3) 欠席の場合は、必ずご連絡ください。（連絡先☎：745-6660）また、遅刻や早退を  
された場合は修了証が発行されませんので、ご注意ください。
- (4) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

# 「地域包括ケア研修」開催要領

研修番号  
2

## 1. テーマ

「地域包括ケアシステムにおける社会福祉施設・事業所の役割と経営～地域包括ケア時代に求められる役割と勝ち残る経営について～」

## 2. 講師

合同会社 TKT 福祉経営研究所 代表  
日本福祉大学福祉経営学部 招聘教授 田島 誠一 氏

＜プロフィール＞日本社会事業大学社会福祉学部卒業、社会福祉法人聖隷福祉事業団に就職、保育士、保育所所長、病院総務課長、本部事務局総務部長、病院事務長、高齢者総合施設長、常務理事などを歴任。2004 年日本社会事業大学専門職大学院開設と同時に特任教授に就任(兼務)、2006 年から 2013 年まで財団法人日本老人福祉財団理事長、2014 年 4 月より現職。

厚生労働省社会・援護局「社会福祉法人経営研究会」委員(2006 年)、全社協「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程運営委員会」委員長(2012 年～現在)、厚生労働省「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」委員(2013～2014 年)などを務めてきた。

主な著書『社会福祉法人の経営改革(社会保険研究所、2009 年)』『病院管理(共編、建帛社、2012 年)』

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成 30 年 1 月 12 日(金) 午前 10 時～午後 4 時

【会 場】名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室

名古屋市昭和区御器所通 3-12-1 御器所ステーションビル 5F

最寄駅:地下鉄 鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】80 名

【対象者】高齢者・障がい者福祉施設に勤務する職員

## 5. ねらい

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されることをめざす「地域包括ケアシステム」の推進には、社会福祉施設・事業所のこれまでの経験を活かしたサービス提供及び分野を超えた連携が要となります。

また、社会環境の変化に伴い、社会福祉法人制度改革等により、社会福祉施設・事業所に対する期待も大きくなっています。

そのような今日において、「地域包括ケアシステム」において社会福祉施設・事業所に求められる役割を理解するとともに、勝ち残るための経営のあり方を考える機会とします。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30 10:00 12:00 13:00 16:00

受 付	講義 「地域包括ケアシステムにおける社会福祉施設・事業所の役割と経営」	休 憩	講義・演習 「『地域共生社会の実現に向けた社会福祉法人・施設・事業所の取り組み』の行動指針を作る」
--------	--	--------	--

※開始 5 分前から注意事項等の説明を行います。※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。(<http://care-net.biz//zaitakune23t/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 受講決定者に対し、事前レポートを設ける場合があります。詳細は「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。
- (2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。

## 「グループホーム世話人等研修」開催要領

研修番号  
3

## 1. テーマ

「事例検討を通した利用者の理解と支援」

## 2. 講師

社会福祉法人親愛の里名古屋支援事業所 所長・精神保健福祉士 青木 邦子 氏

&lt;プロフィール&gt;

愛知県立大学卒業後、中学校社会科教員、共同保育所の保育士などを経て、1992 年中川区の精神障害者小規模作業所に勤務。2001 年より社会福祉法人親愛の里に就職。現在、名古屋支援事業所（障害者総合福祉法における多機能型事業所、障害者地域活動支援センター、グループホーム等 12 ヶ所）の所長を勤めている。名古屋市障害者就労推進委員、その他、大学等での非常勤講師（地域作業治療学、精神保健学、精神保健福祉援助論）や福祉施設職員研修、ヘルパー養成講座講師などの活動を通して啓発活動や後進の育成を行っている。

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年1月16日（火） 午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室  
 名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階  
 最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】40名

【対象者】(1)グループホーム・ケアホームに勤務する世話人等  
 (2)その他、施設長が推薦し、本会会長が認めた職員

## 5. ねらい

事例検討会を通じて利用者が安全で安心できる地域やホームなどの環境づくりについて考えるとともに、世話人同士の支援ネットワークをつくることを目的とする。

## 6. 日 程

9:30 10:00		12:00	13:00	16:00
受付	講義・演習 「グループホームの役割と職員の心構え」	休憩	講義・演習 「事例を通して支援を考える」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知ら  
せ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポー  
ト）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修セン  
ターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。
- (2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。



## 「口腔ケア研修」開催要領

研修番号  
4

### 1. テーマ

「福祉施設職員のための口腔ケア  
～口の中の健康、病気とブラッシング法～」

### 2. 講 師

藤田保健衛生大学七栗記念病院  
歯 科 医 師 金 森 大 輔 氏  
歯科衛生士 永 田 千 里 氏

藤田保健衛生大学七栗記念病院（回復期リハビリテーション、緩和ケア）に 2001 年 4 月  
歯科開設。

歯科診療の他、デイケアでの「口腔機能向上プログラム」の実施や、地域住民向けの出  
前講演会の開催など、口腔ケアや摂食・嚥下リハビリテーション、歯科的治療など口腔か  
らのアプローチに取り組んでいる。

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年1月17日(水)午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室

名古屋市昭和区阿由知通 3－1 9 昭和区役所 7 階

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】60名（原則、1施設につき1名）

【対象者】障がい者福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

### 5. ねらい

口から食べることで生活環境を維持・向上させることの大切さを再認識するとともに、  
施設職員としてどのような支援ができるかを考える機会にするため、本研修では、社会  
福祉施設職員として必要となる、口腔疾患及び口腔ケアの基礎知識を学ぶとともに、ブ  
ラッシング方法について学びます。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30 10:00 12:30 13:30 16:00

受 付	講義 「口の健康、病気について」	休 憩	講義・演習 「口腔ケア、ブラッシング方法を学ぶ」
--------	---------------------	--------	-----------------------------

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから  
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) **手鏡**をお持ちください（その他の演習に必要なものは、本会で用意いたします）。
- (2) 研修会場には受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

## 「人材育成研修」開催要領

研修番号  
5

### 1. テーマ

「チームリーダーを育てるキャリアデザインについて考える」

### 2. 講師

Cプロジェクト（中小企業診断士事務所）代表 元岡 征志 氏  
日本福祉大学 福祉経営学部（通信教育）教員 （中小企業診断士/社会福祉士）

＜プロフィール＞

1994 年広島大学大学院環境工学研究科を修了し、一般企業に就職した後、地域の問題解決型コンサルタント会社へ転職。その後、組織づくり、計画づくり、まちづくりの支援を仕事にCプロジェクトを開業、フリーの支援業として活動開始。主な活動は、中小企業診断士として経営支援業、大学講師として学習支援業、公的機関登録アドバイザーや経営診断員を務める。その他、愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点 サブマネージャー、日本福祉大学 福祉経営学部（通信教育）講師、（独）中小企業基盤整備機構 企業連携支援アドバイザー、地域活性化支援アドバイザーなど。中小企業診断士、社会福祉士、福祉住環境コーディネータ、システムアドミニストレータの資格所持。

### 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年1月24日（水） 午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室  
名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階  
最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

### 4. 定員及び対象者

【定 員】60名

【対象者】障がい者福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する管理者、職場研修担当者

### 5. ねらい

福祉・介護分野の仕事は、専門的な知識や技術を身に付けるだけでなく、組織の一員としてのメンバーシップやチームを組んでいる職員間の連携・チームワークが求められています。

チームワークを発揮する為に、職員一人一人の状態を把握しながら、中心的に導くキーパーソンとなるチームリーダーの育成が重要です。

本研修ではチームリーダーの役割を確認しながら、求められるキャリアデザインと管理のあり方を検討します。

裏面へ続きます

## 6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		16:00
受 付	講義 「福祉・介護職員のキャリアパス」 「人材育成環境の整備と推進」	休 憩	講義・演習（ワークショップ） 「チームリーダーを育てるキャリアデザイン」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い  
します。 (<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

(1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポート）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

(2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

(3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

(4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

(5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。

## 「就労支援研修」開催要領

研修番号  
6

## 1. テーマ

「就労支援従事者のための S S T 研修」

## 2. 講師

同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 吉田 みゆき 氏

## ＜プロフィール＞

20 年以上精神病院でソーシャルワーカーとして働き、2006 年度より現職。

1992 年にソーシャルワーカーとして勤めていた名古屋市の北林病院にて S S T をはじめ、その後院内だけでなく地域の家族会、作業所でも S S T を行い、また「愛知 S S T 経験交流会」を立ち上げる等を経て、現在は学生とともに「吉田ゼミ誰でも参加できる S S T」を学内で開催している。また、定期的に刑務所、更生保護施設へも出向いて幅広く活躍中。

S S T 普及協会認定講師、S S T 普及協会理事、精神保健福祉士

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成 30 年 2 月 2 日（金） 午前 10 時～午後 4 時

【会 場】名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室

名古屋市昭和区御器所通 3-12-1 御器所ステーションビル 5F

最寄駅：地下鉄 鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】60 名

【対象者】就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型事業所に勤務する職員

## 5. ねらい

就労支援事業所で特に苦慮している精神障がい者への支援方法について、社会生活上で様々な困難を抱える人たちの自己対処能力を高め、自立を支援することを目標に、本研修において認知行動療法のひとつである「SST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング）」を学び、実践する。

## 6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		16:00
受 付	講義・演習 「S S T について」 「就労支援場面での S S T」	休 憩	演習・まとめ 「就労支援に活かせる S S T を学ぶ」	

※計画であり、若干の時間や流れの変更の可能性があります。

※開始 5 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

(1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。「受講決定のお知らせ（事前レポート）」を受け取った方は、期限までに名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センターのホームページで、事前課題の回答を入力いただき登録ください。

※詳細は別紙「事前レポート提出方法のご案内」をご覧ください。

(2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

(3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

(4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

(5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。

## 「看護職員研修」開催要領

研修番号

7

## 1. テーマ

「高齢者施設でのターミナルケア」

## 2. 講師

介護老人保健施設星のしずく

看介護部長 理学療法士・介護アドバイザー 高口 光子 氏

高知医療学院を卒業後、理学療法士として福岡の病院に勤務するも、老人医療の現実と矛盾を知る。より生活に密着した介護を求め、特事長ホームに介護職として勤務。介護部長、デイサービスセンター長、在宅部長を歴任した後、2002年4月に静岡の医療法人財団百葉の会、法人事務局企画教育推進室室長及び生活リハビリ推進室室長を兼務する傍ら介護アドバイザーとして全国を飛び回る毎日を送った。

2006年に老健「鶴舞乃城」の立ち上げに携わり、翌年4月に看護・介護部長となる。

2012年5月には新規の老健「星のしずく」の立ち上げに携わり看介護部長を兼任する。

現場を守りながら若い運営スタッフやリーダー育成に取り組む一方で、講演や執筆活動など現場からの等身大の発言・提案で現場を変革させようと精力的に日々を送る。

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年2月6日（火） 午前10時～午後4時

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室  
名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所 7階  
最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】40名

【対象者】(1) 高齢者福祉施設に勤務する看護職員  
(2) その他、施設長が推薦し、本会会長が認めた職員

## 5. ねらい

福祉施設を終の棲家として捉えて生活する方も多く、本人だけでなく家族の要望の高まりや、病院の在院日数の短縮化などから、ターミナルケアに取り組んでいる施設が増えてきている。

そこで、ターミナル期のプロセスや、ターミナルケアにおける看護師の役割や援助方法を学ぶとともに、施設で本人や家族が望む最期を迎えるためには、どのような支援が必要か、医療との連携も含めた他職種連携について考えることで、ターミナルケアに取り組む施設の姿勢についても学ぶ。

## 6. 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受 付	講義 「福祉施設のターミナルケアに おける看護師の役割と援助方法」	休 憩	講義・演習 「暮らしの場で看取る意味」 「医療・他職種との連携」
--------	---	--------	--

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※当日の都合により、一部スケジュール変更の可能性があります。

## 7. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願  
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」  
を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 8. その他(注意事項等)

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (2) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (3) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。  
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (4) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調節ができる服装で受講ください。



# 「救急救命研修Ⅷ」開催要領

研修番号  
8

## 1. テーマ

「救急法について学ぶ  
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

## 2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

## 3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年2月7日（水） 午前9時～午後0時

【会 場】昭和消防署 4階 応急手当研修センター

昭和区御器所通2-16-1

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

## 4. 定員及び対象者

【定 員】30名（原則、1施設につき1名）

【対象者】障がい福祉施設および高齢者福祉施設に勤務する職員

## 5. 参加費

200円

※心肺蘇生法実技における人工呼吸の際に使用する感染防止用補助具『キューマスク』代となります。研修当日の受付時に徴収させていただきますので、お釣りのないようにご用意ください。

## 6. ねらい

施設の利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的なプログラムは、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

## 7. 日 程

8:45 9:00 12:00

受 付	講義・実技 「救急法について学ぶ」
--------	----------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

裏面へ続きます

## 8. 申込期限

平成29年12月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから  
お願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※12月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

## 9. その他(注意事項等)

- (1) 本研修は消防署が行う「普通救命講習」と同一内容で、修了証が発行されます。  
既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にお持ちいただき、受付時にご提出ください。
- (2) 実技に備えて、多少汚れても構わない、運動しやすい服装（スカート等不可）をし、運動靴等のかかとの低い靴でお越しください。また、髪の長い方は結束するなどして、実技に支障のないようにしてください。
- (3) 欠席の場合は、必ずご連絡ください。（連絡先TEL：745-6660）また、遅刻や早退を  
された場合は修了証が発行されませんので、ご注意ください。
- (4) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【応急手当研修センター】

昭和区御器所通2-16-1

(昭和消防署 4F)



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分
- ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分

②市バスでお越しの場合

「御器所通」バス停下車 徒歩3分

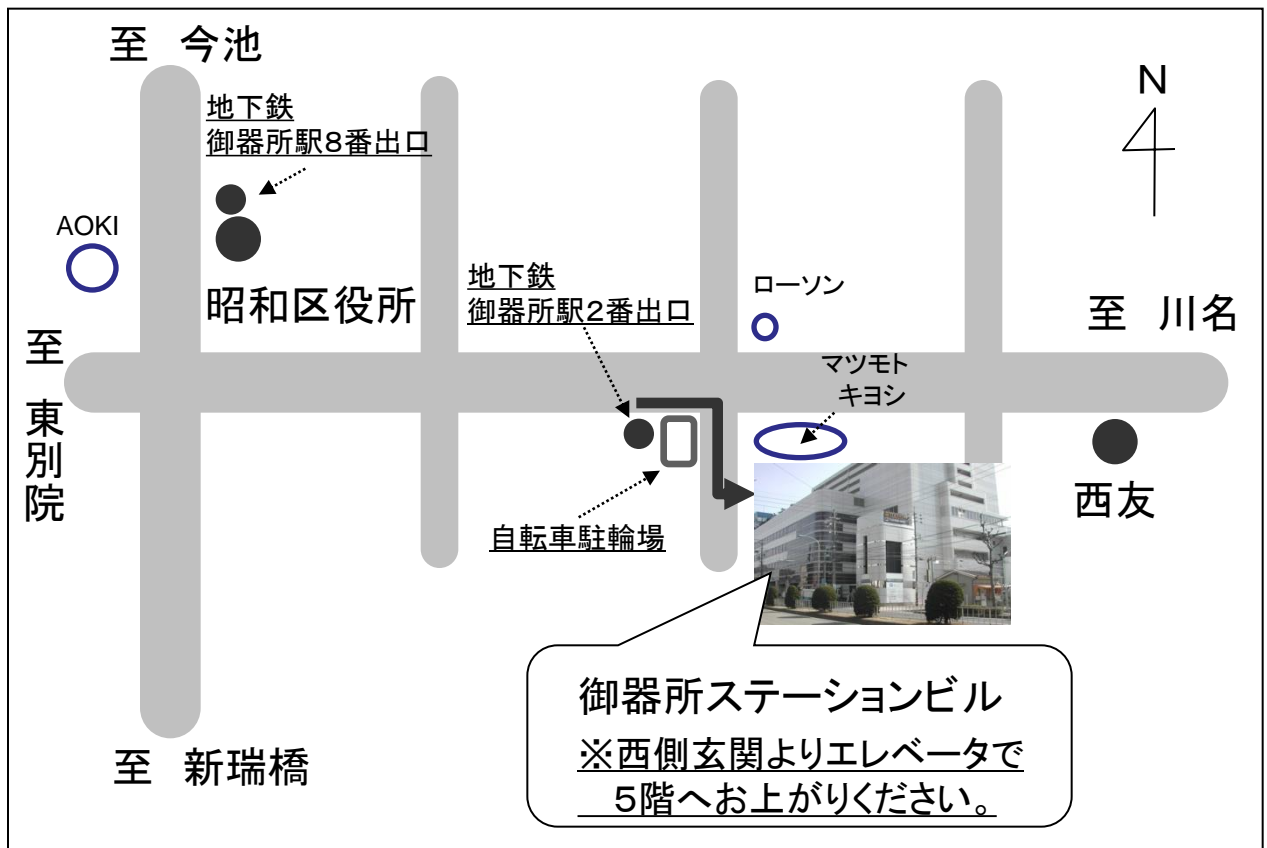
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室】

名古屋市昭和区御器所通3-12-1

御器所ステーションビル5F



(公共交通機関のご案内)

- ・地下鉄でお越しの場合  
鶴舞線・桜通線「御器所」駅下車 2番出口より 徒歩1分
- ・市バスでお越しの場合  
「御器所通」停留所下車 徒歩5分

※会場に駐車場はありません。

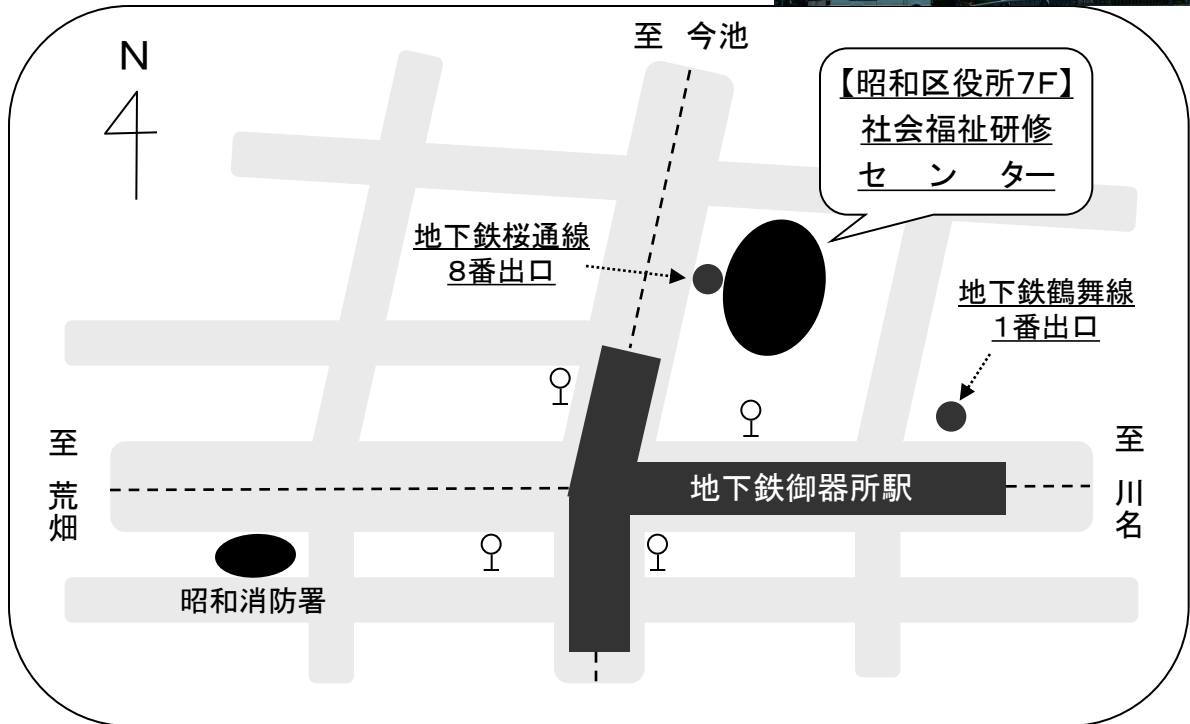
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

# 研 修 会 場 案 内 図

## 【名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター】

名古屋市昭和区阿由知通3-19  
昭和区役所 7 F

T E L ( 0 5 2 ) 7 4 5 - 6 6 6 0



(公共交通機関のご案内)

### ①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 1番出口より 徒歩2分
  - ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 8番出口付近から連絡通路直結 徒歩1分
- ※直結の連絡通路は、桜通線改札口からしか行くことができません。

### ②市バスでお越しの場合

「御器所通」バス停下車 徒歩1分

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

## 名古屋市社会福祉施設職員研修「申込方法のご案内」

本研修の参加申し込みは、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの申込方法】

#### 1 ホームページを開く

(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」「参加申込み」をクリック

**B 社会福祉施設職員研修**

サービスの質の向上を図るための階層別・職種別研修

年間予定表 年間実施計画

受講対象事業所	※市が定める要件あり。対象事業所に別添ご案内します。
障害者支援施設	障害者支援施設
日中活動系事業所	療養介護事業所、生活介護事業所、短期入所事業所、自立訓練事業所、就労移行支援事業所、福祉介護士養成事業所、共同生活援助事業所
相談支援事業所	計画相談支援事業所
高齢者福祉施設	養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護事業所、短期入所施設、
※社会福祉法人のみ対象	

※名古屋市の上記事業所以外は対象外です。

※対象が違ふ研修に受講申込みされる場合は、研修対象事業所の申込みが確定した後に、定員に空きがあるときに限り受講可能です。

●受講料 原則、無料(研修ごとでテキスト代等が必要な場合があります。)

**参加申込み**

## 2 申し込みページで申込情報の登録

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 法人及び事業所情報の登録

- 画面の指示に従って、「法人」「事業所」の情報を入力してください。  
「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面下の「次へ」をクリックしてください。
- 「受講決定のご案内」は入力いただいた「FAX番号」にお送りしますので、お間違えのないよう入力してください。
- すべての項目を入力いただかないと次の画面に移れませんので、ご注意ください。

### (2) 受講希望情報の登録

- 受講希望の「研修」、受講希望者の「氏名」「職種」「経験年月」を画面の指示に従って入力してください。
- 「研修」「職種」については、リストの中から選んでください。
- 1回のお申込みで7研修（7名分）まではお申込みいただけます。8名以上のお申し込みがある場合は、お手数ですがもう一度「法人及び事業所登録」からお願いいたします。
- 同一の研修に複数人の希望者がみえる場合は必ず「優先順位」に数字を入力してください。  
(次のページをご覧ください。)
- 必要な項目の情報を入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。



- ・同一の研修に複数人の希望者がみえる場合の「優先順位」について

**受講希望者優先順位 (1)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (1)**

受講希望研修 (1) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) フリガナ**

受講希望研修 (1) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (1) 職種**

受講希望研修 (1) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (1) 経験年月**

受講希望者 (1) の職種経験年月を選んでください。

**この欄に優先順位を半角数字で入力**

例：A研修に、社協花子さん、介護福士さんの2人が受講希望をしていて、優先順位が社協花子さん、介護福士さんの順番の場合。  
⇒「受講希望研修」は2人とも同じ研修をリストから選び、「受講希望者優先順位」欄に社協さんは「1」、介護さんは「2」を入力する。

### (3) 申込み内容の最終確認

- ・入力いただいた申込内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

**社会福祉施設職員研修 申込内容確認**

入力 \*\*\*\*\* 確認 \*\*\*\*\* 登録完了

以下の項目を確認いただき、最後に「送信する」ボタンをクリックしてください。

法人名	XXXXXX 法人名を入力してください。
事業所名	XXXXXX 事業所名を入力してください。
事業所番号	XXXXXX 10桁の事業所番号を入力してください。
事業所サービス種別	(国) 就労継続A型事業所 (日中活動) 事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。複利の前の(国)は高齢者福祉施設、(県)は介護福祉施設、(市)は児童福祉施設です。
入力者氏名	XXXXXX XXXXX
入力者フリガナ	XXXXXX XXXXX
事業所連絡番号	03-1234-5678 お電話番号を正確に入力してください。
事業所Eメール	03.1234.5678

**受講希望者優先順位 (7)**

同一研修で複数人の受講希望がある場合は、優先順位を入力してください。  
例：優先順位1位の方は「1」

**受講希望者 (7)**

受講希望研修 (7) の受講希望者名 (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) フリガナ**

受講希望研修 (7) の受講希望者のフリガナ (左のマスに「姓」、右のマスに「名」) を半角カタカナで入力してください。 例：社協 花子

**受講希望者 (7) 職種**

受講希望研修 (7) の受講希望者の職種をリストから1つ選んでください。

**受講希望者 (7) 経験年月**

受講希望者 (7) の職種経験年月を選んでください。

入力いただいた申込内容  
をご確認してください。

申込内容の修正が必要な場合は  
「修正する」をクリック。  
申込内容が正しい場合は  
「送信する」をクリック。

戻る

### (4) 申込情報のメールでの確認

- ・すべての登録が正常に終了すると、(1)の「法人及び事業所登録」で入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「介護職員等キャリアアップ研修 研修申込受付完了メール」です。本文には「事業所名」「入力者氏名」「申込年月日」「受講希望研修」「受講希望者名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。



## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページからを参加申込みいただく環境がない場合は、〈別紙〉の「FAX参加申込登録シート」に必要事項をご記入のうえFAX送信してください。  
受付、確認後（3営業日以内）にFAX用の参加申込書をFAXで送信します。

あて先：名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号： 7 3 1 — 9 7 3 0 ※お間違えのないようご注意ください。

問合せ先： 745-6660

（午前9時～午後5時 ※土・日曜日及び祝日を除く）

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えしホームページからの研修申込みを受け付けています。  
原則ホームページからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。  
パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみFAXでのお申し込みを受け付けさせていただきます。  
皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

〈別 紙〉

FAX : 0 5 2 - 7 3 1 - 9 7 3 0

(ホームページから参加申込みいただく環境がない事業所のみ登録ください。)

## 名古屋市社会福祉施設職員研修 FAX参加申込登録シート

名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター宛

当事業所は、ホームページから参加申し込むことができないため、FAXでの参加申込みを希望します。

(以下のシートに記入していただき、社協 研修センターあてに FAX 送信してください。)

施設名 事業所名	
担当者氏名	
TEL	
FAX	※FAX 番号はお間違えのないよう、ご確認をお願いします。

※FAX 受付・確認後に、「FAX 参加申込書」を、上記の貴事業所 FAX に送信します。  
(3 営業日以内)

※お送りする「FAX 参加申込書」については、平成 29 年度に実施する施設職員研修にご利用ください。

《特記事項》

## 名古屋市社会福祉施設研修「事前レポート提出方法のご案内」

本研修受講決定後の「事前レポート提出」は、ホームページ「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」からお願い申し上げます。

### 【ホームページからの「事前レポート提出」方法】

#### 1 ホームページを開く

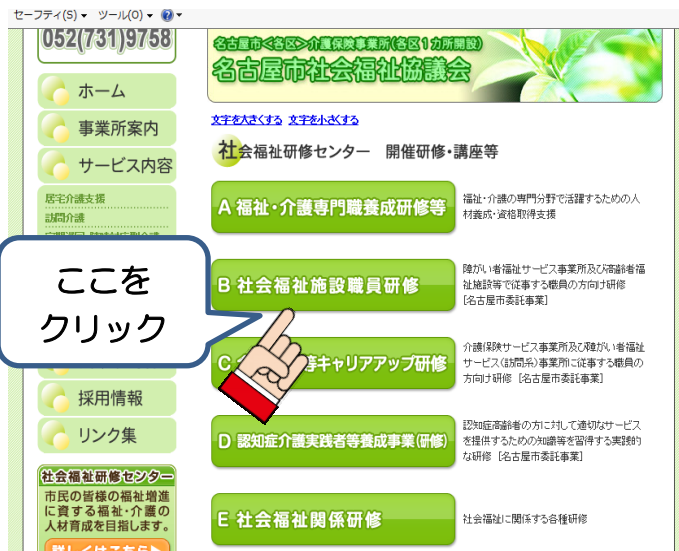
(1) 「名古屋市社会福祉協議会・在宅福祉部／社会福祉研修センター」 ホームページを開く。

- ・方法1…次の URL から開く。URL : <http://care-net.biz/23/zaitakunet/>
- ・方法2…ブラウザで「名古屋市社会福祉協議会 在宅福祉部」と入力し検索

(2) 「社会福祉研修センター〔詳しくはこちら〕」をクリック



(3) 「B 社会福祉施設職員研修」 「事前レポート提出」 をクリック



## 2 事前レポート提出ページで情報・レポートの登録

※FAXで届いた「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意ください。

※カナ、数字、英数文字は「半角」での入力をお願いします。

### (1) 事業所情報の入力

- ・画面の指示に従って、「事業所」の情報を入力してください。
- ・「事業所サービス種別」はリストの中から選んでください。
- ・「事業所電話番号」と「事業所メールアドレス」を正確に入力してください。

社会福祉施設職員研修 事前レポート 登録

入力 確認 登録完了

※FAXで送付させていただきました「受講決定のお知らせ」をお手元にご用意いただき、事前レポートを入力してください。最後に「登録」ボタンをクリックしてください。  
 ※「事前レポート」欄は3つありますが、「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）+（2）のみの場合があります。）入力してください。  
 ※※マークの項目は入力必須項目です。必ず入力してください。

事業所名 必須  「受講決定のお知らせ」の添付文書にある事業所名を入力してください。  
 事業所名のエラーメッセージです

事業所サービス種別 必須  事業所のサービス種別をリストから1つ選んでください。種別の前の(属)は実習事業施設型、(属)は介護施設型です。  
 事業所サービス種別のエラーメッセージです

事業所電話番号 必須  お電話番号を正確に入力してください。  
 事業所電話番号のエラーメッセージです

事業所メールアドレス 必須  メールアドレスを正確に入力してください。  
 事業所メールアドレスのエラーメッセージです

事業所メールアドレス(確認) 必須  メールアドレスをもう一度正確に入力してください。

75%

### (2) 受講決定者の情報～事前レポートの入力

- ・「受講決定のお知らせ」に記載されています「受講決定者」の「氏名」「フリガナ」「職種」「受講研修」「受講番号」を画面の指示に従って入力してください。
- ・「職種」「受講研修」については、リストの中から選んでください。
- ・「受講決定のお知らせ」下部にあります「事前レポート」の内容を最大510文字以内で記入してください。「受講決定のお知らせ」に記載がある内容のみ（（1）のみ、（1）+（2）のみの場合があります。）入力してください。
- ・必要な項目の情報、事前レポートを入力いただいたら、画面上又は下の「登録」をクリックしてください。

ツール(0)

受講決定者のエラーメッセージです

事前レポート(1) ※ 510文字以内  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート①」の内容を入力してください。  
 事前レポート(1)のエラーメッセージです

事前レポート(2) ※ 510文字以内  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート②」の内容を入力してください。  
 事前レポート(2)のエラーメッセージです

事前レポート(3) ※ 510文字以内  「受講決定のお知らせ」に記載がある「事前レポート③」の内容を入力してください。  
 事前レポート(3)のエラーメッセージです

登録

登録したメールアドレスとパスワードが一致しない場合がありますのでご注意ください。

### (3) 入力内容の最終確認

- ・入力いただいた内容を画面でご確認ください。
- ・修正が必要な場合は、画面下の「修正する」ボタンをクリックし、内容を修正してください。
- ・申込内容が正しい場合は、画面下の「送信する」ボタンをクリックしてください。

入力いただいた内容をご確認してください。

入力内容の修正が必要な場合は「修正する」をクリック。入力内容が正しい場合は「送信する」をクリック。

### (4) 事前レポート提出完了のメールでの確認

- ・すべての情報入力～レポート入力の登録が正常に終了すると、(1)で入力いただいた「事業所メールアドレス」に入力いただきましたメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ・確認メールの件名は、「社会福祉施設職員研修 事前レポート受付完了メール」です。本文には「事業所名」「受講決定者氏名」「入力年月日」「受講研修名」が記載されていますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

## 【パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合】

パソコン等でホームページから事前レポートを入力いただく環境がない場合は、「受講決定のお知らせ」に記載されている課題について、A 4の任意様式で構いませんので、「研修名」、「受講番号」、「お名前」、「事前課題への回答」、をご記入の上、下記の番号へFAX送信ください。

※「受講決定のお知らせ」に事前レポートの課題が無い場合は、回答頂く必要はありません。

あ て 先 : 名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター

FAX番号 : 7 3 1 — 9 7 3 0 ※お間違えのないようご注意ください。

問 合 せ 先 : 7 4 5 — 6 6 6 0

(午前9時～午後5時 ※土・日曜日及び祝日を除く)

### 【皆様へのお願い】

皆様からのご要望にお応えし、ホームページからの研修申込み及び事前レポート提出を受け付けています。

原則ホームページからお申し込み・ご提出いただきますようお願い申し上げます。

パソコン等でホームページをご覧ください環境がない場合のみ、FAXでのお申し込み・ご提出を受け付けさせていただきます。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。